

県広報

1991
No.267

4

とやま

特集
平成3年度富山県予算

県庁探訪／企画調整室政策班
小杉町
小杉町と花あそび記



品種改良に取り組むトナリ球根研究会の伊藤徳仁さん
(富山県花卉球根組合にて)

生涯スポーツのすすめ

学校法人健康科学園富山健康科学専門学校(上市町)校長

柳田友道



●県総合体育センタートレーニング室にて

富山県は健康とスポーツ日本一を目指してはいるが、人々はどうしても狭い家に閉じこもりがちで、今一つ盛り上がりが見られない。生涯学習先進県といわれるくらい熱心な県民の学習意欲を、体づくりにも向けられないものだろうか。

2000年国体やインターハイの開催が目前に迫ってきたこともあって、人々の関心は次第にスポーツに向けられはじめてはいるが、強いスポーツ選手を育て上げるには、それなりの環境が整っていなければならない。県民一人ひとりがその気になって、意識的に体力づくりに励むような土壌があって、はじめてすぐれた競技スポーツマンが生まれてくるのである。その意味で現在県当局が主導的に計画を進めている健康村づくりの構想はまさに時宜を得たものというべきである。

このような計画を自治体が手懸けるからには、当然箱もの人づくりに絞られよう。箱もので考慮してほしいことは、県内各地区に、老若男女を問わず、日頃健康に心がけている人たち、スポーツ日本一を目指す若者たち、さらにはリハビリに励んでいる人たちも含めて、大勢の人々が夏でも冬でも快適に体を動かせるような、冷暖房はもちろん、設備の整った広々とした室内トレーニング場の建設である。とかく子供の進学のことや頭が一杯な父兄の方々を、たっぷりある余暇時間に、家族ぐるみ引っ張り出せるような、楽しい場を作っていただきたい。

人づくりは箱ものづくりと違ってなかなか容易ではないが、生涯スポーツのリーダー養成は欠かせない。ここで大切なことは、そのようなリーダーは、これまでとかくボランティアに頼りがちだったが、それでは長続きしない。一生職業として成り立つような形になっていないと、本当のリーダーは育つまい。大都会では数々のスポーツクラブやカルチャーセンターが大賑わいで、スポーツインストラクターは引っ張りあふだが、富山県ではまだそこまではっていない。最近では企業でもスポーツ施設を整えて、社員の健康づくりに目を向けるようになってはきたが、残念ながらインストラクターまではおいてないので、施設がとかく遊びがちになってしまうという。訓練されたインストラクターは、一人ひとりの健康度や体力に合った運動の指導ができるよう、基礎医学や体力学の教育を受けている。本県でもこんなインストラクターが引っ張りあふ時代を迎える日も近い。

ひと

アズ
とやま



“和”で広げよう農業の輪

集落営農のパイオニア 野口営農組合



「農業外の仕事に支障をきたさず、かつ、経済的に見合う点が、若者にも理解され、うちの村には、後継者不足という問題はないですね。山瀬副組合長が自信をもって言うように兼業農家比率日本一の富山県農業が進むべき一つの道を示唆した野口営農組合。今後も農が活き暮らしても生きる集落営農を展開して、富山県農業を力強くリードしていきます。」

「いやー、何でもそんな賞が私たちにあたったのか不思議だね。でもとっても嬉しいです。数ある農業賞の中でも最も権威があるとされている「朝日農業賞」。県内では何と十二年振りにこれを受賞した城端町の野口営農組合。組合長の山下信一さんと山瀬晃副組合長に城端農業改良普及所で受賞の感想を伺いました。

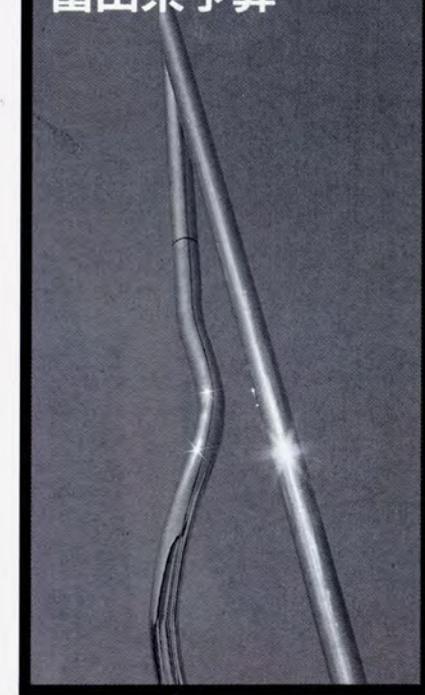
野口営農組合は城端町の野口地区三十戸のうち二十三戸の全農家で組織されています。一戸だけが第一種兼業農家の他はすべて第二種兼業農家という、典型的な他業種依存型農家です。今回、兼業を可能にした集落一農場方式の生産組織を確立した点が高く評価され、受賞の運びとなりました。

集落一農場方式を導入する際、ライスセンターの合理的利用のために、各農家の米を一括して取り扱う、いわゆる米のプール計算方式を採用することになりました。当然この採用をめぐる「地力の差により収穫量が違う」「良く管理をして収穫量を多くした者が馬鹿を見る」など反対の声もあったそうですが、村の将来のためには、「ここが止念場」とひびきを交した話し合いが続けられました。その結果、地力の高位平準化を図ることなどで全組合員の同意を得、この難局を乗り切ったとのこと。昨年の十アール当たりのコストは県平均の約半分、十アール当たりの所得は県平均の二倍以上と、非常に高い収益を上げています。

「野口地区の伝統は『和』です」と言う山下組合長。毎月十日に定例会を開き、情報や意見の交換による親睦を深めているとのこと、地区の中の間関係は大変良好だそうです。

21世紀のしあわせ富山をめざして

平成3年度
富山県予算



平成三年度の富山県予算一般会計は、五、一三四億七千万五千円で、前年度当初に比べて七パーセントの伸びとなっております。

今年度は、県立中央病院の整備、総合運動公園陸上競技場の建設、第一回ジャパンエキスポ富山'92の準備など継続の主要プロジェクトの着実な推進を図るほか、県民の健康・福祉の向上、県土の総合的な環境整備、産業の高度化などの施策を一層推進します。

また、新年度は二十一世紀のしあわせに生きる富山の創造をめざして、新富山県民総合計画がスタートする年でもあります。そこで、この総合計画を展開して

いくうえで重要な視点となる三つの立県を進めます。

1、新しい豊かさ時代の先導

「心豊かな幸福社会富山」の実現

「生活立県」

2、開放の時代の先導

「世界に開かれ貢献する富山」の実現

「国際立県」

3、知的資本の時代の先導

「創造性あふれる富山」の実現

「人材立県」



平成3年度富山県予算

(単位千円)

区分	予算額	対前年度当初伸率(%)
一般会計	513,400,745	7.0
特別会計	29,876,276	19.3
計(普通会計)	543,277,021	7.6
収益会計	11,877,351	△ 4.8
企業会計	40,103,493	16.7
合計(A)	595,257,865	7.9



一般会計歳入予算

(単位：千円)

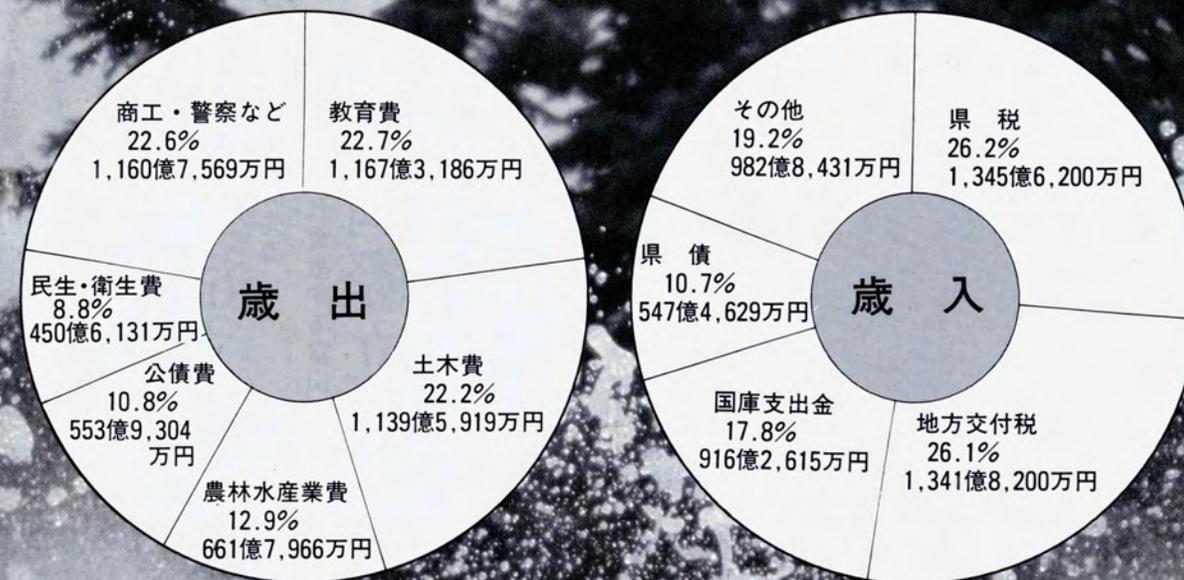
区分	3年度予算額(A)	対前年度当初伸率%	構成比%
県 税	134,562,000	2.6	26.2
地 方 譲 与 税	8,848,000	△ 4.5	1.7
地 方 交 付 税	134,182,000	6.4	26.1
交通安全対策特別交付金	462,000	10.3	0.1
分担金及び負担金	7,376,766	0.2	1.4
使用料及び手数料	12,733,381	3.2	2.5
国 庫 支 出 金	91,626,150	3.2	17.8
繰 入 金	20,333,652	72.7	4.0
県 債	54,746,294	6.3	10.7
諸 収 入・そ の 他	48,530,502	18.1	9.5
歳 入 合 計	513,400,745	7.0	100.0

一般会計歳出予算別目的

(単位：千円)

区分	3年度予算額(A)	対前年度当初伸率%	構成比%
議 会 費	1,230,805	8.1	0.2
総 務 費	53,263,811	12.9	10.5
民 生・衛 生 費	45,061,314	11.0	8.8
労 働 費	3,088,657	0.3	0.6
農 林 水 産 業 費	66,179,663	0.6	12.9
商 工 費	20,738,445	6.9	4.0
土 木 費	113,959,187	5.2	22.2
警 察 費	21,695,978	8.0	4.2
教 育 費	116,731,862	6.4	22.7
災 害 復 旧 費	5,510,906	28.2	1.1
公 債 費	55,393,035	8.5	10.8
諸 支 出 金	10,347,082	16.8	2.0
予 備 費	200,000	0.0	0.0
合 計	513,400,745	7.0	100.0

平成3年度 一般会計歳入・歳出予算額
5,134億75万円



明日を拓く人びと



1 健康・福祉の増進

七一六億一、一〇〇万円

地域総合福祉の推進

県民だれもが不安のない幸せな生活を営むためには、家庭、地域社会、施設が一体となった地域総合福祉を推進することが大切です。

このため地域住民の連帯感を高めるふれあいのまちづくり事業を促進するとともに、ボランティア活動の基盤整備を行うほか、健康・福祉人材センター(仮称)を設置して、福祉マンパワーの確保を図ります。また、増大、多様化する健康・福祉ニーズに対応するため、健康・福祉総合施設(ケアポート庄川(仮称))に、対する助成を行います。

高齢者対策の拡充

家庭奉仕員派遣事業、デイ・サービス事業、ショートステイ事業、在宅介護支援センター事業を大幅に拡充するとともに、新たに屋根雪等の除雪支援事業を行うほか、高齢福祉推進員を

二〇〇〇年国体に向けて

二〇〇〇年国体に向けて、秋季大会のメイン会場となる県総合運動公園陸上競技場がよいよ本格的な工事に入ります。また、夏季大会のメイン会場となる県営プールも高岡市二上地区での建設が決まり、地方都市では初めての九コースの五十メートルプールが設けられます。

- 一般向け福祉読本の発行
- 「看護の日」制定記念事業
- とやま健康村の推進計画
- ねたきり防止国際セミナーの開催
- 住みよい福祉のまちづくり事業に対する補助
- 西部総合体育館(仮称)の調査
- 科学的トレーニングの強化・推進

2 生涯学習の推進

一、〇二五億四、一〇〇万円

生涯学習社会の基盤づくり

人生を充実して暮らすためには、いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学ぶことができ、

る開かれた生涯学習社会の基盤づくりが必要で、このため、公民館指導員を増やすなど、公民館活動を活性化するほか、県生涯学習カレッジの充実に努めるなど生涯学習の総合的な推進を図ります。

- 小、中学校における40人学級の実施
- 高等学校特別活動の振興や高等学校産業教育フェアの開催
- 総合教育センター建設の推進
- 高志養護学校こまどり分教室の増築
- 生物学研究センター(仮称)の建設



3 科学・文化の振興

四五億六、一〇〇万円

芸術文化活動の支援

心の豊かさや生活にうおいを求める県民の期待にこたえるため、新たに県民芸術劇場を開催するほか、開館十周年を迎える県立近代美術館において、第三回世界ポスター・トリエンナーレトヤマ展等を開催します。

- 文化プランの策定
- 立山博物館の開設
- 新川文化ホール(仮称)の建設
- ふるさと発見・科学創造体験推進計画の策定

4 若者と女性の力を社会に

一九億一、四〇〇万円

二十一世紀をめざすとやま女性プランの改訂を行うほか、とやま女性総合センター(仮称)の調査にとりかかります。また、「国際青年の村」の平成四年開催に向けての準備を進めます。

- 青年の翼・婦人の翼のスウェーデン、ソ連への派遣
- 若者TODAY事業の推進



5 長寿・余暇社会への対応

七〇億九、九〇〇万円

すべての県民が健康で生きがいを持ち、安心して過ごせる長寿社会を築いていくために、高齢者の保健福祉の増進を目的とした富山県地域福祉基金を設置します。また、いきいき長寿財団の機能の充実や老人クラブ活動の推進を図るなど、生きがいと健康づくりの施策を充実させます。

- 余暇ビジョンの策定
- 住みよい家づくり融資事業の拡充



倍増します。

児童館のネットワーク構想の推進

子供たちの夢と創造性を育む交流の拠点として、平成四年の開館に向けて、こどもみらい館(仮称)の整備を進めます。また、新たに市町村の特色ある児童館づくりに助成するなど、児童館のネットワーク構想を進めていきます。



県民総ぐるみでがん対策

三年目に入るがん対策では、新たに大腸がんの集団検診を取り入れます。対象者は四十歳以上で、約一万四千人の受診者を見込んでいます。

また、昨年の死亡率が全国第四位と依然として発生率の高い胃がんについても、検診車を増車整備するなど、がん攻略県民プランに基づき県民総ぐるみでがん対策に取り組みます。



魅力ある郷土づくり



1 快適な暮らしの実現

三五七億六、六〇〇万円

とやま環境保全財団(仮称)の設立

県民参加の幅広い県土美化運動を推進するため、夏ごろをめどに「環境保全財団」(仮称)を設立します。これは、ごみの減量化や再資源化、環境にやさしいライフスタイルへの転換を、行政と住民、企業が一体になって進めていくというもので、全国初の試みとなります。事業の内容は、環境保全に関する知識の普及や情報の提供などのPRをはじめ、調査研究、相談指導、環境ボランティア団体の育成などを行い、環境保全活動のネットワーク拠点を目指します。

交通安全対策の推進

昨年の交通事故死亡者が百二十人と三年続けて百人を突破するなど、依然として厳しい状況が続いており、早急な対策が必要となっています。そこで、昨年に引き続き約千二百人の方に交通アドバイザーを委嘱するほか、新たに交通

花と緑の県づくり

新しいグリーンプランに基づき、花と緑の県づくりをさらに推進するとともに、グリーンキーパーの百人増員や、学校緑化モデル事業の創設など花と緑の銀行事業を拡充するほか、県立高等学校などの緑化事業を充実していきます。また、中央植物園の造園工事に本格的に着手し日本海側で初めての総合的な植物園を目指します。さらに、林業試験場の樹木園、頼成の森水生植物園の整備を進めるほか、市町村の専門植物園の整備に対し助成するなど、植物公園のネットワーク化を進めていきます。

夜間景観整備モデル事業の創設

やすらぎある農村整備

ライトアップ事業費(太閤山ランド周辺)

地域づくりアドバイザー制度(地域づくり指導者派遣事業)の創設

市町村のまちのかおづくり事業への支援

とやま・ふくおか家族旅行村の整備



3 県土の保全と活用

八〇七億一、一〇〇万円

全県域下水道化構想

新県民総合計画に盛り込まれた十年後の下水道普及率七〇％達成のために、今年度は、神通川左岸流域下水道事業の諸調査を進め、早期整備に努めるとともに、引き続き小矢部川流域下水道の建設を促進します。このほか農村下水道の積極的な整備や合併処理浄化槽の普及を図るなどして全県域下水道化構想を進めていきます。

日本海ミュージアム構想の推進

帆船海王丸の本格保留に備えて、係留関連施設や海王丸パークの整備を進めます。また、日本海博物館(仮称)の基本構想を策定するほか、海洋研修センター(仮称)の建設に対して助成するなど、日本海ミュージアム構想を進めます。



雪国快適まちづくり事業の創設

海洋深層水利用実用化の調査

二十一世紀水ビジョン推進会議の設置

雪に親しむ各種イベントへの補助

ナチュラリストの活動強化

雪に親しむ各種イベントへの補助

二十一世紀水ビジョンの普及啓発

4 交通情報通信体系の整備

五四七億二、八〇〇万円

富山・名古屋便の開設

本格的なコミューター航空富山・名古屋便の今春の開設に伴い、エプロンの拡張など、富山空港の機能の充実を図ります。また、国内の新規路線開設のための需要予測調査を行うとともに、国際化へ向けての検討調査を実施します。

東海北陸自動車道・能越自動車道の建設促進

東海北陸自動車道の小矢部ジャンクションと福光インター間の一一・四キロの工事が三年度でほぼ完成し、JET'92の開募までには利用ができるようになります。

もうひとつの高速道路、能越自動車道は、昨年十二月、小矢部ジャンクションと福岡インター間の六・九キロが県道路公社の有料道路事業に認可され、平成七年の完成を目指し、三年度も引き続き用地買収、工事が進められます。北陸新幹線の整備促進

5 国際化時代への対応

四億四、三〇〇万円

環日本海交流の推進

ソ連沿海地方との交流を進めるため、五月に県極東訪問団の派遣を行います。また、沿海地方の実務交流協議団やスポーツ交流団の受入れ、秋にはウラジオストクで経済市場についての実務セミナーの開催を予定しています。

オレゴン州でのトヤマウィーク(仮称)の開催

遼寧省留学生の受入れ

とやま国際センターの機能強化



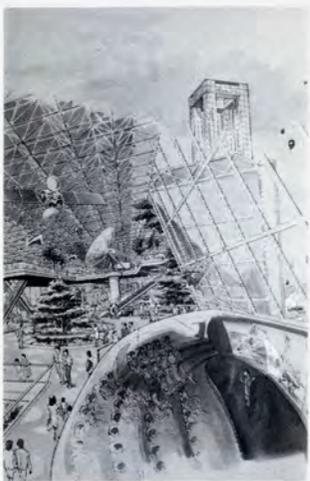
2 魅力ある地域づくり

一一二六億一、三〇〇万円

博覧会計画の推進

JET'92(第一回ジャパンエキスポ富山'92)の平成四年七月の開催に向けて、富山ジャパンエキスポ協会との連携を一層強化するとともに県出展の展示物製作、市町村が博覧会に協賛して行う行催事への助成制度を創設することになっています。また、博覧会の展示館となるふるさとパレス(仮称)や展望塔の建設を進めます。

四月着工のふるさとパレスはジャパンエキスポ館の中央部分を、閉幕後も県民の文化、スポーツ活動に活用できる多目的施設にするもので、約五千平方メートルを計画しています。



安全青年カレッジを開催するなど、交通安全運動の啓発を図ります。

河川水活用による地域冷暖房システムの調査

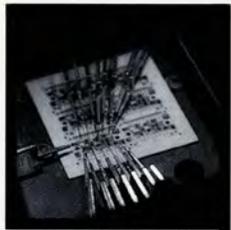
ゴルフ場農業実態調査

快適な公共トイレの整備

警察本部庁舎の建設

広報紙「県警広報とやま(仮称)」の発行

活力ある産業づくり



1 新世紀への産業

一〇億三、八〇〇万円

頭脳立地計画の推進

長期的展望に立つて新しい産業を展開していくためには、創造性豊かな人材を育成するとともに、技術革新や国際化に積極的に対応していくための環境条件を整えることが必要です。

このため、総合情報センターの建設や富山イノベーションパークの整備を促進するとともに、産業創造センターの運営を支援するなど頭脳立地計画を進めていきます。

- 農業技術センターのバイオ研究棟の基本設計に着手

- 国際伝統医学センター（仮称）基本構想の検討

- 遼寧省投資セミナーの開催



3 工業の振興

三五六億八、七〇〇万円

デザインの振興

創造性豊かな工業を振興するためには、工業の高付加価値化を進めることが必要です。このため、工業技術センターの設備を充実し先端技術開発を指導するとともに、デザインウエーブ'91富山の開催や平成四年開催予定の国際クラフトマンフェスティバルの準備を進めます。



5 雇用と勤労者福祉

二八億六、六〇〇万円

Uターンの促進

近年の景気の拡大を背景に求人が増加して人手不足が深刻化してきました。このため県では、県内産業紹介ビデオやUターンガイドブックの作成など、人材対策本部を中心として情報機能を強化するとともに、今時若者就職フォーラムを開催するなどUターンの促進を進めていきます。

- ゆとり推進県民会議の設置

- 第三回全国勤労者綱引大会の開催



2 農林水産業の振興

五〇四億七、七〇〇万円

農業後継者の育成

県ではおいしい富山米の生産を基幹に、園芸や畜産の振興を図り、地域性豊かな生産性の高い農業の実現を目指しています。若者の農業はなれが進むなか、本県農業の中核となる農業後継者の育成が重要となっています。

このため、新規担い手確保に対する検討委員会を設置して、若者を農業に引き付ける有効策を探っていきます。

また、婦人農業士制度を新設するとともに、青年農業者への農地貸付制度を充実させます。

- 新品種「越の華」の普及推進
- 農業協同組合の合併推進を助成
- 球根乾燥プラントの研究
- 里山林間活用促進事業に対する助成
- カントリーエレベーター等基幹施設の整備に對する助成
- 集落営農体制の推進
- 栽培漁業センター施設の拡充



中小企業の振興

中小企業設備近代化資金や高度化資金を大幅に増額するとともに、新たにゆとり創造資金や高齢者等就業促進資金を創設します。

- 富山八尾中核工業団地の拡張を促進
- 小矢部南部丘陵企業団地開発基本構想の策定
- 地域産業活性化推進事業に対する助成
- 伝統医薬シンポジウムの開催

4 商業・サービス業の振興

二八億二、六〇〇万円

もてなしの心を学ぶ

観光立県を実現するためには、観光客を温かく迎えるもてなしの心と環境が大切です。このためいきいき富山観光キャンペーンの積極的な展開を図るとともに、宿泊施設に観光案内コーナーを設置するほか、いきいき富山観光道場を開設して、県内の観光業のリーダーに対する研修を行うなど観光客の受け入れ体制の充実に努めます。

- 透明シャッターの整備に対する助成
- 富山観光物産センター（仮称）の整備促進
- 中小流通業事業転換等特別融資資金の創設



施策の実施のために

一、二〇三億六、九〇〇万円

◎組織機構

- 高齢社会対策室の高齢福祉課への改組
- 公衆衛生課の健康課への改称
- 商工振興課の商工企画課への改称
- 経営指導課の商業振興課への改称
- 観光物産課の観光通商課への改称
- 経営指導課の商業振興課への改称
- 全国高校総体準備室の設置
- 高度情報班の設置
- 職員定数

小中学校における四十人学級の推進等により、教職員は七十人を増員。その他の職員は据え置き。

◎イメージアップ

- 「地方の時代」映像祭in富山開催に対する助成
- テレビ・週刊誌広告等を活用したイメージアップキャンペーン
- TOYAMAチューリップアベニュー'91の開催





ミズバシヨウの白
リュウキンカの黄
そしてカタクリの淡紫
みんな雪が深かったぶんだけ
可憐に あざやかに

PRIMAVERA

白木水無県立自然公園

撮影 赤羽仁諭

私はずいぶん楽しく 達々の時間

ター：若島富美子(ミスあさひ)

最近「地方の時代」と言われ、各自治体が競って自分たちの地域を売り出そうと積極的な活動を展開しています。そうした中、富山県でも魅力ある「富山の顔づくり」を進めそれを全国・世界へ発信していくことが重要になっています。

企画調整室政策班では、富山県がより魅力あふれるものになるよう、豊かな自然を活かしたリゾート開発や、産業基盤の整備に至るまで、広い範囲での様々な計画を企画、立案しています。

「富山県が魅力あるものになってほしい」というのは、富山県に住む誰もが願っていることだと思います。しかし、どうも今ひとつパツとしないイメージが若者を中心にあることも事実だと思います。このようなイメージをなくして魅力ある地域づくりを進めるため、様々な計画を企画・立案しているのが企画調整室です。私達の富山県がこれからのように魅力的に変わっていくのが、そんな素敵な夢を聞こうと私は期待を持って政策班を訪ねました。

豊かな余暇生活であつた！

リゾート、余暇ビジョン

さっそく、私は川口政策班長から企画調整室で現在担当している仕事について説明を受けました。高度情報化の推進、科学技術の振興、海洋総合利用など様々な計画の中で、私が特に興味を持ったのは「余暇総合対策」と「うるおいのある県づくり」です。現在は、自由時間が増加する傾向にあり、それに伴って余暇生活の充実を求める声も増えてきているそうです。実際、私はドライブが好きで、日頃から休みの日には、立山連峰・富山湾を見渡せるドライブコースを運転してみたいと思っています。その辺りを尋ねてみると、二年前から計画して具体化している事業がありました。山から海が見えるドライブコースとして黒部・剣岳山麓・立山山麓・有峰湖などの観光拠点をつなぐ「北アルプスパノ



ラマライン(仮称)がそれです。とても魅力ある事業だと思いませんか。これだけで、休日の一日が楽しく過ごせると思います。将来的には、その道路を海岸線につなげて一つのルートにしたいということです。その他にも、社会参加・文化・スポーツと、多方面に向けて、県民の余暇活動の充実のために努力しておられました。私としては、富山県の自然を活かし、一年中楽しめるレジャー施設をどんな計画してもらいたいと思いました。

心の豊かさが大切に

「うるおいと安らぎのある街づくり」

ものの豊かさが満たされると、次には心の豊

かさを求める。これは、誰でも同じだと思います。それが自分の住んでいる身近な市町村であれば、なおさらの事です。それを実現しようとするのが、ふるさと環境総合整備事業です。これは、各市町村の歴史や個性を重視した街づくりを進めていくもので、その代表的なものが道路や河川、海岸のデザイン性や文化性の導入だそうなんです。現在、三十五市町村中十の市町村が取りこんでおり、企画調整室では、その市町村の特色をいかした整備計画をアドバイスしているそうです。

このように企画調整室は、幅広くいろいろな仕事に取り組み、県の重要プロジェクトを

レポート



スタートさせるべく
シヨンでもあります。

大変である反面、プランした事が実現していくととても嬉しく、楽しくなるそうです。富山県が更に一層魅力あふれる県になっていくと本当にいいですね。

人海—二十一世紀

海王丸財団を訪ねて

企画調整室が現在取り組んでいる大きなプロジェクトの一つに、海のプラザ日本海ミュージアムがあります。海王丸をメインとした大リゾートの計画です。私は、海王丸財団を訪ねし篠塚船長に、海王丸の船内を案内していただきました。現在までの訪問者数は二



▲篠塚船長と



▲海王丸船内を案内してもらいました。



▲海のプラザ「日本海ミュージアム」構想

十二万人、海王丸広場には一二〇万人、富山の人口と同じだということを聞いて驚きました。たくさんの方がここを訪れる理由を聞いてみると、港全体が見え、海がすぐ側にあり、船に乗れるということに大きな魅力を感じる

からではないかと話しておられました。実際、海王丸から見ると海はともきれいで、なんだか心が静まる思いがしました。現在、計画されている海王丸と海の魅力を創出したリゾート、日本



県政教室

参加者募集

見てみよう、体験してみよう

五月から県政バス教室が始まります。
今年から新たに「食品健康」、「街並み探訪」、「花の名所めぐり」の三コースをプラスして、みなさんの参加をお待ちしています。
あなたも実際に自分の目で見、体験して、富山県の良さを再発見してみませんか。
なお、おひとりでも、グループや団体でも参加できます。
夏休みには親子で体験学習もできます。
※交通安全ことぶきコースは、概ね六十歳以上の方、親子バスは、小学校四～六年生の親子が対象です。
※参加費は無料ですが、入館料等の実費は参加者負担となります。

◎応募は、往復はがきで

〈団体〉

氏名・住所・TEL ・代表者 ・参加人数 ・コース及び運行日 第1希望 第2希望	(住所) (氏名) 殿
---	----------------

〈個人・グループ〉

氏名 ・住所 ・TEL ・コース及び運行日 第1希望 第2希望	(住所) (氏名) 殿
--	----------------

◎申し込み期間(消印有効)

5月運行分	4月1日～4月13日
6月運行分	4月24日～5月7日
7月運行分	5月24日～6月6日
親子バス運行分	6月15日～6月28日(夏休み期間に運行)
8月運行分	6月22日～7月6日
9月運行分	7月24日～8月6日
10、11月運行分	8月24日～9月6日

◎申し込み・お問い合わせ

地区	申し込み先	所在地・郵便番号・電話番号
富山	企画県民部広報課	富山市新総曲輪一七富山県庁内 〒930-0801 076-221-1111
高岡	高岡地方県民相談室	高岡市赤祖父二一高岡総合庁舎内 〒930-0833 0763(2)211-6121
魚津	魚津地方県民相談室	魚津市新宿十一七魚津総合庁舎内 〒931-0377 0765(2)211-5331
砺波	砺波地方県民相談室	砺波市幸町一七砺波総合庁舎内 〒931-0391 0763(3)311-5551

魚津地区、砺波地区は次のページをご覧ください。

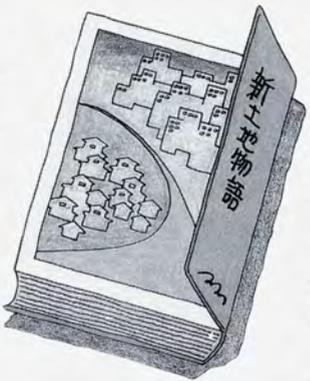
高岡地区 (高岡市、新湊市、氷見市、射水郡、福岡町にお住まいの方)			
バスコース	運行日	見学コース	バスコース
めぐり水	10/9	<高速>～杉沢～生地の共同洗い場～黒部コミュニティセンター(昼食)～大岩日石寺の藤水	A
文化	7/17	埋蔵文化財センター～近代美術館～魚津水族館(昼食)～じょうべの問渡跡～不動堂遺跡～<高速>	6/21
環境と健康	10/24	高岡市廃棄物処理工場～二上浄化センター～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センター～ねいの里～公害センター	B
食品健康	5/21	藤本食品工業(豆腐の製造工程見学)～木下食品(納豆、コンニャクの製造工程見学)～源(昼食)～食品研究所～広貴堂	5/10 6/21 7/10 9/18
花の名所	5/14	称名滝(新緑)～富山市フラワーセンター(草花、花木)(昼食)～おおさわの寺家公園(ツツジ)	10/18
親子	8/9 8/21 8/23	総合体育センター(ミニスポーツセミナー)～立山山麓家族旅行村(「花きり」昼食)～ゴンドラリフト～林業技術センター林業試験場・林業普及センター(緑の体験教室)	C
水のふれあい	黒部川 7/29 常願寺川 7/24	<高速>～音沢発電所～黒部川 音沢橋付近(水生生物調査、昼食)～宇奈月浄化センター～杉沢 ※8:30新湊市役所前出発～9:00小杉町役場前出発(観光会館では乗車できません) 富山市流杉浄水場～常願寺川 高速道路付近(水生生物調査)～常願寺川公園(昼食)～マリモ(立山町 広明宅)～富山市浜黒崎浄化センター	5/14 6/12 7/3 9/21 10/2
健康	8/20	※8:45出発 高岡保健所(施設概要、業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、ゴンドラリフト)(昼食)～健康増進センター(健康、体力チェック)	D
親子	5/29	薬用植物指導センター～立山寺(見学)～さっか、おおやま(昼食)(山道徒歩1時間あり)～大岩山日石寺	E
森林	10/23	有峰記念館～有峰ふるさと自然公園(昼食)(山道徒歩1時間30分あり)～有峰ビジターセンター～大山町歴史民俗資料館	6/5 6/19 7/10 9/4 9/11 9/25
浴	(上記雨天の場合)	高岡テクノドーム～猪谷閣所館(昼食)～桂樹舎和紙文庫～八尾曳山展示館(見学のみ)	11/6
ふれあい社	10/2	特別養護老人ホーム射水万葉苑(ボランティア体験)～海王丸(昼食)～薬事研究所～エレガガーデン	森
テクノ	10/28	技術専門学院～富山職業能力開発センター～魚津水族館(昼食)～農業技術センター果樹試験場～富山県デザイン展(県民会館)～工業技術センター機械電子研究所	林
キト産	9/6	肉用牛センター 丘の夢牧場～農業試験場～食品研究所～農業総合研修所(昼食)～富山市中央卸売市場～興羽梨選果場	浴
交通安全	6/13 10/22	警察資料展示室～交通安全博物館～黒部青少年の家(昼食)～不動堂遺跡～百河豚美術館～<高速>	ふれあい社

富山地区 (富山市、上新川郡、婦負郡にお住まいの方)			
バスコース	運行日	見学コース	バスコース
めぐり水	10/2	弓の清水～瓜裂清水～庄川町水記念公園(昼食)・庄川町水資料館～鳩清水	A
文化	7/10	富山能楽堂～近代美術館～埋蔵文化財センター(昼食)～高岡市万葉歴史館～武田家～高岡文化ホール～瑞龍寺	5/22 6/26 9/11 11/6
環境と健康	10/17	富山市浜黒崎浄化センター～公害センター～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センター～ねいの里～富山地区広域圏クリーンセンター	B
国際交流	5/18 (一般県民の定員25名) 10/5 (一般県民の定員25名)	高岡市万葉歴史館～因泰寺(座禅)～竹の子家(たけのこ料理)(昼食)～大門陶房の里(陶芸実習) 八尾曳山展示館(民謡踊り実習、昼食)～桂樹舎和紙文庫(和紙すき)～富山市科学文化センター	5/10 6/5 7/3 9/4
食品健康	10/3	アサダ食品製菓工場(豆腐、油揚げの製造工程見学)～若鷺酒造(酒の製造工程見学)～エレガガーデン(昼食)～富山惣菜センター(惣菜の加工工程見学)～衛生研究所	10/18
街並み探訪	10/4	花見橋～下桑川散策路(小杉町)～八丁道～金屋町(高岡市)～えんじゅ通り～古城公園(昼食)～街路社内上野線(小矢部市)～ともしび通り～八日町通り(井波町)～街路青島線～庄川町水記念公園	C
花の名所	10/4	砺波チューリップ公園(カンナ)～エレガガーデン(草花、花木)～舟戸、并財天公園(コスモス)～庄川町水記念公園(昼食)～となみ夢の平(コスモス)	5/10 6/12 9/18 11/2
親子	7/24 8/7 8/21	情報教育センター(パソコン実習)～エレガガーデン(昼食)～日本自動車博物館	10/7
水のふれあい	黒部川 7/24	<高速>～音沢発電所～黒部川 音沢橋付近(水生生物調査、昼食)～杉沢～滑川市浄化センター	D
健康	8/5	※8:45出発 富山保健所(施設概要、業務説明)～立山山麓家族旅行村(オリエンテーリング、ゴンドラリフト)(昼食)～健康増進センター(健康、体力チェック)	5/22 6/12 9/11 10/25
親子	8/1	特別養護老人ホーム 敬寿苑(ボランティア体験)～いこいの村富山(昼食)～情報教育センター(パソコン実習)	10/15
森林	10/30	<高速>～相倉合掌集落～五箇山合掌の森(昼食)(山道徒歩1時間30分あり)～平村郷土館・やまとの対話館、和紙工芸研究所	E
浴	(上記雨天の場合)	マシシ園(重度身体障害者授産施設)～庄川町水記念公園(昼食)・庄川美術館・庄川町水資料館～井波彫刻伝統産業会館	5/14 6/6 9/6 10/1 10/18 10/25
ふれあい社	6/13	流杉老人ホーム(ボランティア体験)～総合体育センター(見学、昼食)～池田屋安兵衛商店(漢方、生薬紹介)～高志リハビリテーション病院～高志授産ホーム	森
テクノ	5/24	高岡テクノドーム～エレガガーデン～庄川町水記念公園(昼食)～井波彫刻伝統産業会館～農業技術センター野菜花き試験場～ヤマゴールドワイン	林
キト産	7/5 8/2	農業技術センター山村特産指導所(紙すき体験)～肉用牛センター(昼食)～エレガガーデン～農業総合研修所	浴
交通安全	6/6 10/16	警察資料展示室～交通安全博物館～二上青少年の家(昼食)～高岡市万葉歴史館～興隆寺～海王丸	ふれあい社

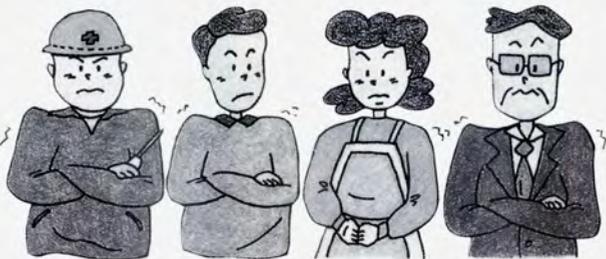


4月は「土地月間」です。

国土庁と県では、4月を「土地月間」とし、土地基本法に示される次の4つの基本理念の普及を図ります。



- ① 土地をなくしては、生活も仕事もできないし、足りないからといって簡単には増やせません。土地については公共の福祉が優先します。
- ② 土地は、みんなが計画に従って、互いの利益を増すように、まわりの状況に応じて適正に利用されてこそ価値が出るもの。土地は適正に、計画的に利用されることが必要です。
- ③ みんなが自分の利益だけしか考えず、土地ころがしをしたら、貴重な資源の無駄遣いになり、本当に土地の必要な人は困ってしまいます。投機的な土地取引は行われてはならないものです。



- ④ 人が集まったり、産業が集まったり、みんなの税金などで道路や駅が近くにできたりすると、土地の値段は大きく上がります。価値の増加に伴う利益は適切な負担で社会に還元されなければなりません。

「土地神話」と呼ばれているものを崩すために、皆さんも一緒に考えてみませんか。

魚津地区 (魚津市、黒部市、滑川市、下新川郡、中新川郡にお住まいの方)

バス	コース	運行日	見学コース
A	A	9/4 9/25	海王丸～県立大学(昼食)～林業技術センター木材試験場～ウッドリーム(木工実習)～県庁～NHK
		10/25	海王丸～県立大学(昼食)～林業技術センター木材試験場～ウッドリーム(木工実習)～県庁～富山県デザイン展(県民会館)
	B	5/29 6/26 7/10	情報教育センター(パソコン実習)～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センター・ねいの里～県庁～消費生活センター
		5/10 6/5 10/16	高志リハビリテーション病院～砺波青少年の家(昼食)～ヴォイスミュージアム～小矢部メルヘンの街
	D	6/12 9/18 10/16	<高速>～福野職業能力開発センター(県民技能教室)～エリガガーデン(昼食)～高岡テクノドーム～瑞龍寺～八丁道(散策)
E	6/1 10/18	<高速>～庄川合ロダム～庄川町水記念公園(昼食)～庄川美術館・庄川町水資料館～城端曳山会館(民謡踊り実習)～善徳寺～<高速>	
	9/11 10/25	<高速>～高瀬遺跡・井波歴史民俗資料館～庄川町水記念公園(昼食)～庄川美術館・庄川町水資料館～城端曳山会館(民謡踊り実習)～善徳寺～<高速>	
森林浴	5/22	(上記雨天の場合)	<高速>小矢部メルヘンの街(車窓より見学)～通生八幡宮～くりから史跡の森・ふるさと自然歩道(小矢部市)(山道徒歩1時間30分あり)～御利御福不動寺(昼食)～エリガガーデン～<高速>
			<高速>～庄川町水記念公園(昼食)～庄川美術館・庄川町水資料館～城端曳山会館(見学のみ)～善徳寺
ふ福れあい社	9/18		特別養護老人ホーム新川ヴィーラ(ボランティア体験)～薬用植物指導センター(昼食)～農業技術センター山村特産指導所(紙すき体験)～視覚障害者福祉センター
			高岡テクノドーム～工業技術センター中央研究所(昼食)～高岡市万葉歴史館～高岡地域産業センター～海王丸
テラノ	6/14		<高速>～エリガガーデン～自遊の森(城端村)(昼食)～農業技術センター～野菜花き試験場～山田村特産工場
			交通安全博物館～警察資料展示室～二上青少年の家(昼食)～高岡市万葉歴史館～勝興寺～海王丸
文化	7/10		<高速>～利賀のトチの木～利賀そばの郷(昼食)～そばの館～利賀合掌文化村～井波彫刻伝統産業会館～瑞龍寺～<高速>
			富山市浜黒崎浄化センター～公害センター～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センター・ねいの里～富山地区広域圏グリーンセンター
食健康	10/1		衛生研究所～富山惣菜センター(惣菜の加工工程見学)～海王丸(昼食)～富山食肉総合センター(食肉処理工程見学)～石川製菓(うどん、そばの製造工程見学)
			情報教育センター(パソコン実習)～太閤山ランド(昼食)～海王丸
親子	7/31 8/2 8/8	庄川	<高速>～小牧発電所～庄川町水記念公園・庄川町水資料館～庄川 雄神橋付近(水生生物調査)(昼食)～高岡市中田団地下水処理場
			※9:00黒部市役所前出発(魚津総合庁舎前では乗車できません)～<高速>和川浄水場～庄川町水記念公園・庄川町水資料館～庄川 雄神橋付近(水生生物調査)(昼食)～高岡市中田団地下水処理場
親子	8/8	常願川	※8:45出発 高岡保健所(施設概要・業務説明)～太閤山ランド(昼食、プール等)(昼食)～健康増進センター(健康・体力チェック)
			8/6

砺波地区 (砺波市、小矢部市、東砺波郡、福光町にお住まいの方)

バス	コース	運行日	見学コース
A	A	5/29 6/12 9/18	工業技術センター中央研究所～海王丸～富山職業能力開発センター(昼食、県民技能教室)～県庁～富山能楽堂
		5/29 10/2 10/18	高岡社会保険健康センター～高岡市万葉歴史館～太閤山ランド(昼食)～ウッドリーム(木工実習)～県庁
	C	5/22 10/16	肉用牛センター・丘の夢牧場～総合体育センター(ミニスポーツセミナー、昼食)～林業技術センター林業試験場・林業普及センター(緑の体験教室)～越中瀬戸焼干寿家～<高速>
		6/19	肉用牛センター・丘の夢牧場～総合体育センター(ミニスポーツセミナー、昼食)～林業技術センター林業試験場・林業普及センター(緑の体験教室)～行田公園(高湯)～<高速>
	D	5/10 6/26 9/11 10/16	大門陶房匠の里(陶芸実習)～呉羽少年自然の家(昼食)～公文書館～埋没文化財センター
E	5/22 6/1 10/7	農業技術センター農業試験場～農業総合研修所(昼食)～立山山麓家族旅行村～ゴンドラリフト	
	11/6	農業技術センター農業試験場～農業総合研修所(昼食)～立山博物館	
森林浴	11/6 (定員30名)	(上記雨天の場合)	21世紀の森(昼食)(山道徒歩2時間あり)～肉用牛センター・丘の夢牧場
			高岡社会保険健康センター～高岡市万葉歴史館～呉羽少年自然の家(昼食)～公文書館～埋没文化財センター
ふ福れあい社	8/28		特別養護老人ホーム鳳鳴苑(ボランティア体験)～いこいの村富山(昼食)～肉用牛センター・丘の夢牧場～マーシ園(重度身体障害者授産施設)
			技術専門学校～富山職業能力開発センター～工業技術センター～機械電子研究所(昼食)～八尾中核工業団地～八尾曳山展示館(見学のみ)～ますのすし工場(源)～とやまテクノフェア(テクノホール)
テラノ	10/7		釜ヶ淵農協おかし工場～農業総合研修所(昼食)～経済連精米所～農業技術センター山村特産指導所(紙すき体験)
			警察資料展示室～交通安全博物館～黒部青少年の家(昼食)～不動堂遺跡～百河豚美術館～<高速>
文化	7/24		近代美術館～浮田家～埋没文化財センター(昼食)～高岡市万葉歴史館～高岡文化ホール～瑞龍寺
			高岡市廃棄物処理工場～二上浄化センター～いこいの村富山(昼食)～自然博物館センター・ねいの里～公害センター
食健康	5/23		桜井ハム(ハム、ソーセージの製造工程見学)～木下食品(納豆、コンニャクの製造工程見学)～魚津水族館(昼食)～藤本食品工業(豆腐の製造工程見学)～食品研究所
			ウッドリーム(木工実習)～<高速>～魚津水族館(昼食)～黒部市吉田科学館(プラネタリウム)～<高速>
親子	7/24 7/31 8/7	常願川	<高速>富山市流形浄水場～常願川 高速道路付近(水生生物調査)～常願川公園(昼食)～マリモ(立山町 広明宅)～富山市浜黒崎浄化センター
			※8:45出発 高岡保健所(施設概要・業務説明)～太閤山ランド(昼食、プール等)(昼食)～健康増進センター(健康・体力チェック)

自動車税について

自動車税は、4月1日現在の所有者の方に負担していただく税金です。5月上旬にお送りします納税通知書により、5月31日までに納めて下さい。なお、3年度から、次のとおり税率等が改正されましたので、ご注意ください。

- ◎ 小型ディーゼル乗用車(二〇〇〇cc超)の税率が、昨年度に引き続き引き上げられます。(4年度には、ガソリン車と同額になります。)



◎ 積雪軽減対象地区の改正
積雪により、通常冬期間自動車の運行が不能となる地区に定置場を有する自動車には、軽減された税率が適用されています。
3年度から対象地区が改正されましたので、昨年度と税率が変わる自動車があります。
詳しくは、最寄りの県税事務所又は自動車税センターまでお問い合わせ下さい。

加入しましょう 農業者年金

安心して加入できる国の年金です。農業者年金の加入資格者は、30a以上の農業経営主、後継者、農業生産法人の常時従事構成員、国民年金1号または任意加入被保険者です。60歳までに20年間保険料納付可能な方です。早期に加入するほど有利です。

- ◎ より頼れる年金へ制度改正されます。平成3年4月からの改正で、時代に対応した加入・支給体系となります。例えば

- ① 経営移譲及び受給開始時期が選択できる終身同一水準(物価スライドあり)の年金となります。
 - ② 経営の分割移譲が可能になります。
 - ③ 脱退・死亡一時金が手厚くなります。
- ※お問い合わせ・ご相談は県庁農政課、または、市町村農業委員会、農業協同組合へ
- 県庁農政課 ☎ 0764・31・4111 (内線508)

県政の動き

平成3年2月11日～3月10日

- 2月12日 「とやまのみちB1G作戦」検討委員会
- 2月13日 第1回富山県自治体出展推進委員会
- 2月14日 第1回とやま健康村(仮称)推進計画策定会議
- 2月16日 新社会人講座「働きはじめる女性のために」



- 2月21日 '91ゴンドラ雪の祭典(～17日) コロンブスイベントネットワーク委員会(愛称コロネット)第1回全体会 富山漁村婦人の日推進大会
- 2月25日 本会議(提案理由説明)



- 3月1日 春を呼ぶチューリップ展(～10日)



- 3月5日 ジャパンエキスポPR用風及びぬいぐるみ贈呈式



- 3月8日 世代にみる富山県の作家たち展(～28日)



トルコ共和国ヤロバ市長表敬訪問

中小企業 設備近代化資金の 申し込みのご案内

中小企業設備の近代化に必要な資金の一部を、長期、無利子で貸し付けます。

限度額 五十万円以上三千万円以下で
対象設備額の2分の1以内

利率 無利子

受付 4月22日(月)～5月10日(金)

問合せ 県庁中小企業課
☎0764・31・4111
(内線510または540)

中小企業 設備貸与制度のご案内

(財)富山県中小企業振興協会では県内中小企業の近代化を促進するため、機械設備を長期、低利で貸与します。これは協会が中小企業の皆さんに代わって機械設備を購入し、割賦またはリースするものです。

受付 平成3年4月以降随時

問合せ (財)富山県中小企業振興協会
☎0764・32・6922

平成3年 5月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
1	水	J R 高岡駅前	10:00～15:30
3	金	砺波市チューリップフェア会場	10:00～15:30
5	日	大山町大川寺遊園地	10:00～15:30
7	火	滑川市役所前	9:30～12:00
9	木	新湊市役所前	10:00～15:30
11	土	魚津市サンプラザ前	10:00～15:30
13	月	大山町役場前	9:30～12:00
16	木	入善町商工会館前	9:30～16:00
18	土	富山西武前	10:00～16:00
19	日	富山西武前	10:00～16:00
20	月	福岡町役場前	9:30～12:00
		J R 福岡駅前	13:00～15:30
25	土	砺波市ジャスコ砺波店前	10:00～15:30
26	日	高岡市ジャスコ高岡店前	10:00～15:30
27	月	婦中町役場前	10:00～15:30
29	水	平村診療所前	9:00～15:30

※富山県赤十字血液センター(富山市牛島本町)では、毎土曜日の午後も開所し(祝祭日除)、献血を受付けています。

ささえる長寿
あなたが主役

第4回全国健康福祉祭 いわて大会 参加者募集

第4回大会の参加者を募集しますので、ふるってご応募下さい。

- 会期 9月21日(土)～24日(火)
- 開催地 岩手県(盛岡市ほか)
- 参加者 60歳以上
- 種目等 卓球8名、テニス9名、軟式庭球9名、弓道8名、剣道8名、三世代マラソン6名、ソフトボール1チーム、ゲートボール3チーム、ベタンク1チーム、囲碁3名、将棋3名、
- 参加費 旅費、宿泊費、ユニフォームの1/2補助
- 申込 4月20日(土)まで
- 申込先 (財)富山県いきいき長寿財団
☎0764-32-6010

「チャドウィックの彫刻」展

イギリスの現代彫刻界において、リン・チャドウィックは、ヘンリー・ムーアの次代を担う作家のひとりとして国際的に注目をあつめています。初期の頃はモビール作品を手がけ、次第に動物や人間をモチーフとするブロンズ彫刻へと移り、洗練されたフォルムと重厚な表面をもつチャドウィック独自の造形世界を確立しました。

本展覧会では、チャドウィックの全貌が見渡せるように、各時代の代表作68点と、ドローイング、版画、計100点を展示します。

日時 4月20日(土)～5月19日(日)

料金 ()内は20人以上の団体料金
一般870(710)円 高大生660(480)円
小中生380(270)円

☎0764・21・7111

春の防犯運動(4/22～4/27)

いよいよ、春の到来です。行楽シーズンとなるこの時期は、外出の機会が多くなります。この留守をねらった空き巣や忍び込み、自動車盗などの犯罪が発生しやすくなります。これから犯罪を防止するため、次のことに心掛けてください。

- ★出かけるときは、戸締りとカギかけを励行し、隣り近所にひと声留守をお願いします。
- ★車を離れるときは、わずかな時間でもエンジンキーを抜き、ドアロックしましょう。また自転車には必ずカギをかけましょう。

国民宿舎「立山荘」オープン

- 営業期間 平成3年4月25日(木)～11月下旬
- 場所 立山町弥陀ヶ原
- 料金 1泊2食付「5,240円」より
- ☎0764・42・3535

パソコングラフィック 教室 受講者募集

簡単なお絵かきソフトを使って自由に絵を描き、パソコングラフィックスに親しむ。

日時 4月23日(火)25日(木) 9時～12時

場所 富山県情報教育センター(小杉町黒河 県立大学構内)

定員 15名(定員になり次第締め切り)

料金 無料

問合せ ☎0766・56・7161

よい子の育児電話相談

0～5歳の乳幼児をもつ親や育児にたずさわる祖父母等の子育てについての悩みや不安に、専任の相談員がお応えします。

しつけ、遊び、食べもの、病気、保育所や幼稚園への通園などについて気軽にダイヤルして下さい。解決策をいっしょに考えます。

日時 月～金曜の10～17時(12～13時を除く)

☎0764・33・4150

表2	エッセイ／柳田友道
P 1	ひと／野口富農組合
P 2	特集／平成三年度富山県予算
P 12	PIN UP TOYAMA
P 14	撮影／赤羽仁論
P 16	県庁探訪／企画調整室政策班
P 18	ふるさとみてある記／小杉町
	県からのお知らせ

●表紙撮影／滝川邦彦(日本写真家協会会員)

チューリップが咲く一瞬の喜びのために一年間を費やすという伊藤徳仁さん。昨年に引き続き今年もチューリップのメッカ、オランダへ視察に行ってきたそうで球根の研究や品種改良に余念がありません。それだけに、伊藤さんのチューリップを見る目はとってもし優しくて、少年の目のように澄んでいました。



みなさんの相談窓口

交通事故については
富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764) 31-4111内759

相談110番
家庭問題・悪質商法・寛
せい剤など、どんな相談
にも応じます。
☎(0764) 42-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、
悩みごとに富山県高齢者
総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764) 41-4110

消費生活については
消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は)
☎(0764) 32-9233
(金融相談は)
☎(0764) 33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766) 25-2777

県政については
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764) 31-4111(代)
31-3131(県民相談電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766) 21-9411(代)

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765) 24-5311(代)

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763) 33-5151(代)

物価ダイヤル
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
☎(0120) 16-7400 (県庁県民生活課内)

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

テレビ広報 TV
●チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45
「志の輔・陽子のふるさとトーク」
●北日本放送 毎週日曜日AM9:30~10:00
「こんにちは富山県です」
4/7 県政パススタート
4/14 春の観光地を訪ねて
4/21 ふるさと創生
4/28 花の路とやまを歩く
●富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろばークイズ/フォーカス・イン」

ラジオ広報 RADIO
●FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をク
リアなサウンドでおとどけしま
す。
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

新聞広報 NEWS PAPER
●北日本、富山、読売、北陸中日、
朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

編集後記

◆海王丸の取材。ちょうど補修中と
かで、一般公開はしていなかったの
ですが、取材ということで特別に案
内していただきました。ビュービュ
ー冷たい潮風の吹く中、ミスの方には
短いなさかたで震えながらレポート
していただきました。本当に有難う
ございました。そんな寒い中でもテ
キバキと行動する海の男の姿には、
ただただ感動!(T)

◆青井谷の御後さん宅を訪れたのは
午後八時半。みこしの取材のだが
話は趣味や仕事など他方面へ広が
っていく。いろいろな話を聞けるのが
取材の楽しみだが、ふと時計を見る
ともう十時すぎ。

仕事でお疲れなのにもかかわらず
取材に応じたいただいた御後さん、
どうもありがとうございました。(M)

◆農業を取り巻く環境は厳しさを増
しています。自分も農業後継者の一
人ですが、今後どうすればいいのか
正直悩んでいます。そんな時、城
端の野口富農組合を取材して、前途
に一条の光明を見いだしました。と
いうのは、農業外の仕事に支障をき
たさず、かつ、収益率が非常に高い
兼業農家の実例を見たからです。日
本の文化とも言える稲作。創意工夫の
精神で守り育てていきたいものです。
頑張れ富山県農家!(Mu)

とやま心象
「建築百選」以降の秀作①

むら 邑からの発想
上平村村立「楽雪住宅」



国道一五六号線、上平村庁舎を過ぎて間もなく、右前方に膨らみを持った切妻屋根が雁行して見えてくる。妻側の漆喰壁が木組を浮き出し、そのコントラストは「合掌造り」の妻にある障子の白さを連想させる。土地に根ざした造形の「翻訳」を試みたデザインが持つ親しみであらうか、それともそれらを計算し尽くした建築家の力量であらうか、五箇山という風景の中ですでに「邑」を意識させるだけの調和と存在感に満ちている。しかも、湖水に羽を広げた大鳥のように見える五棟の住宅と膨らみのある片流れ屋根が印象的な集会所には、建築デザインという造形提案の中にもう一つ画期的な実験が試みられている。

それは、「自然落雪」方式を採用した屋根と、沢水を利用した融雪池を組み合わせて、平年3mを越す積雪があっても「雪おろし」の必要がない冬季生活を確保しようとするものだ。宿命的な屋根の雪おろしから解放されること、村の存続にも関わる深刻な問題に将来なるであろうとの危機感からか、村当局の判断と取り組みにも格段のものがあつた。

「始めは雪が落ちる音に驚いたけど、音が聞こえる度に『雪おろし』せんでもいいがやなあとと思うたら安心でした。周りに3mの雪があつたけど、降った雪から落ちるもので、屋根には雪が積もらんがですね」

今冬入居した主婦の話だ。「楽雪住宅」という愛称の通り、まさに雪を楽しむだけの余裕がこの住宅にはあるようだ。し



楽雪住宅の屋根から雪が滑り落ちて三年、計画された建築群が「邑」をなして二年目の今冬、そろそろ村人の間でも雪の積もらない膨らみの曲面屋根に羨望の噂が立ち始めている。村当局は、屋根の落雪化に補助金制度を設けて本格的な屋根雪対策に乗り出してきた。将来、五箇山から「雪おろし」という言葉が消えてしまふかもしれない。そのとき、一緒に培われた心の絆まで失うことがあつてはならない。

雪とは疎ましいものではなく、楽しいものだ我々大人に教えてくれた子供のような天才建築家に感謝したい。

写真／風間耕司(日本写真家協会会員)
文／岡田順一(富山エディターサロン会員)



春まつさかり、いまTOYAMAが面白い!

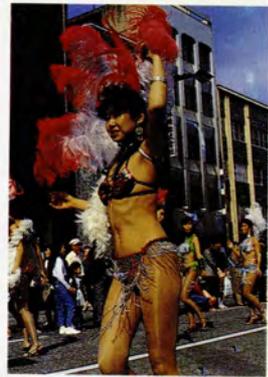
キャンペーン期間中
県内各地で魅力あふれる多彩なイベントが
開催されます。

4月14日(日)いきいき富山観光キャンペーン'91

TAP90'Sオープニングセレモニー(富山城址公園)

4月1日(月)～5月5日(日)とやま桜まつり

(富山市)



いきいき富山観光キャンペーン'91スタート4・1(月)▼10・31(木)

4月7日(日)～5月19日(日)ホテルイカ観光(滑川市)

4月27日(土)～5月6日(月)

砺波チューリップフェア'91

(砺波チューリップ公園)



JET '92

FIRST JAPAN EXPOSITION IN TOYAMA '92 第1回ジャパンエキスポ富山'92

会期/平成4年7月10日(金)～9月27日(日)80日間 会場/県民公園太閤山ランド